

佐久市佐久っと支援金事業 自己評価報告書

評 価 日 4 年 3 月 31 日

団 体 名	岩村田連合店会		
事 業 名	佐久地域の防災強化事業		
対象経費	0 円	支援金交付 対 象 経 費	0 円
支援金額	0 円		

事業の目的・内容	目的 これまで当商店会は、佐久市岩村田地区の生活には欠かせない商店機能およびコミュニティ機能の拠点として、多年度にわたり本支援事業を活用してきた。 令和元年10月の台風第19号災害において、佐久市内でも千曲川氾濫や豪雨による被災エリアとなったため、今後の災害発生に備え、岩村田地区の防災強化を率先する形で、当商店会における防災機能を強化していく必要性がある。
	内容 本事業では子供から大人まで学び、家族間・地域間での防災意識、また防災活動を通じてコミュニティを深め、被災対応時の結束力を高める拠点として、地域防災の強化事業を実施。

事業の活動実績	1. 防災に備える事業 時 期：6月22日 場 所：浅間小学校 参加者：低学年約100名 実施内容 ・防災についての説明 ・防災グッズの実演（浄水器、発電機、衛生用品等の実用体験） 2. 被災時の防災活動教育 時 期：2022年3月 場 所：中宿おいでなん処（商店会施設）オンライン開催 参加者：浅間地区の自主防災担当者、地元企業担当者参加予定者約50人 実施内容 ・災害情報、防災活動についての説明 ・避難活動を想定した、防災用品の活用方法についての説明
---------	--



別記様式第5号（6の2関係）〔2枚目〕

事業の成果・効果	・佐久地域住民の防災意識が高まる事で個々のいのちが守られる自助、佐久市との連携による公助、地域住民の結束力の高まりによる共助、の強化を実践した。 ・参加者の80%以上の方々が、参加前に比べ防災への意識が高まったと実感していただいた。
----------	---

自己評価	事業は申請どおり実施できた	1 できた 2 概ねできた ☒ 3 あまりできなかった 4 ほとんどできなかった 自己評価を記入 当初計画のイベントが、コロナ禍の影響で、実施内容の変更・中止を余儀なくされた。
	事業の実施によって、期待した効果をあげることができた	☒ 1 できた 2 概ねできた 3 あまりできなかった 4 ほとんどできなかった 自己評価を記入 開催出来た事業においては、防災意識を高めてもらう点において成果を上げることが出来た。
	実施計画書と実績報告書の活動費の内訳について	1 ほとんど同じ 2 多少の変更があった ☒ 3 大幅に変更している 主な理由（2、3と答えた場合のみ） 当初計画のイベントが、コロナ禍の影響で、実施中止となったため。
	その他、評価すべき点等	今回、感染症の影響により事業を縮小した関係で、本支援金での対象経費に該当金額がなくなったが、事業自体は縮小して実施した。

※ 自己評価の欄は、番号に○を付けてください。評価は、客観的自己診断です。

今後の事業展開	令和4年度以降も、周辺地域の方々に継続して実施（地域防災マップ（佐久市は7種類）に応じた避難グッズセットを展示、防災用品の体験会などイベントの充実）の予定。
---------	---